

河川敷地を排他独占的に使用するとき（河川法第 24 条）

申請書類は、2部作成して提出してください。

※工作物の新築・改築・除却等を伴う場合は、河川法第 26 条の記載要領を確認してください。

《申請書に添付する書類・図面》

①許可申請書（別記様式第八（甲））

別添様式を用いて作成してください。河川法申請書の表紙にあたります。

申請者：占有をする主体です。

法人の場合は、代表者の名で申請をお願いします。

また、行政書士事務所など代理人が手続きされる場合も、占有者の情報を記入してください。代理人が申請手続き等を行う場合は、申請に関する事務を代理していることが記載された委任状を添付して下さい。

申請担当者：この申請を行うにあたっての、いわゆる窓口にあたる方のことを指します。申請内容について問い合わせや連絡は、申請担当者として記載されている方宛に行いますので、申請書作成担当者など、申請内容の問い合わせなどに対応できる方の氏名・住所・電話番号・メールアドレスなど連絡先を記載してください。

また代理人が申請する場合は、代理人の所属・氏名などはここに記載してください。

②様式乙の 2

別添様式を用いて作成してください。下記は記載例となります。

1. 河川の名称 円山川水系〇〇川 ※〇〇には、円山川・奈佐川・出石川のいずれか
2. 占有の目的 (例)【目的】進入路
及び態様 (例)【構造】L=15.00m W=5.50m
3. 占有の場所 兵庫県豊岡市〇〇町字〇〇番地先（右岸 or 左岸〇.〇k～±〇.〇m 付近）
4. 占有面積 〇〇〇.〇〇㎡
5. 占有期間 令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで

以下添付書類は、占有許可期間満了に伴う継続申請に必要な様式です。新規申請の場合は、あらかじめ河川管理課までご相談をお願いいたします。

添付書類

③占有目的等の概要書

別添様式に基づいて作成してください。

1. 占有の必要性

占有を始めた経緯や占有の目的など、引き続き占有を必要とする理由を具体的に記載してくだ

さい。

2. 占用の許可の経緯

初めての許可から現在受けている許可までの許可日、許可番号、占用期間、占用面積などについて記載してください。許可書に記載されている内容をそのまま記載してください。

3. 他の行政庁の許認可状況

今回申請される占用案件について、河川管理者である近畿地方整備局長以外の行政庁から許認可を受けている場合（例：兵庫県が管理している道路上に設置している工作物の場合は、道路管理者である道路占用の許可）は、その許認可について、法律名（道路法）、許認可申請等の名称（例：道路占用許可）、許認可等の処分の状況（例：直近の許可日と許可番号を記載）を記載してください。

4. 許可条件の履行状況

許可書に記載している許可条件の履行状況を確認します。

(1) 許可内容と許可受者を明記した標示板の設置

設置の有無を記載してください。設置していない場合は、理由も記載してください。

(2) 占用許可の区域及び位置を明らかにするための境界標の設置

設置の有無を記載してください。設置していない場合は、理由も記載してください。

(3) 出張所長が指定する区域の清掃・草刈りの履行

清掃や草刈の履行状況を記載してください。

(4) その他の特記条件の履行

河川法第15条の2及び許可条件により、占有者は占有する工作物を良好な状態に保つように維持修繕する義務が付されています。これまでの占有期間中における巡視・点検・修繕等の状況を記載してください。なお、他の法令又は基準等で工作物の維持修繕の方法が定められている場合は、その法令又は基準等を示すとともに、遵守できているかについても記載してください。

その他、個別に記載されている許可条件があれば、その条件の履行状況を記載ください。

④位置図

お持ちの地図を用いて、今回申請を行う占有箇所を着色や丸印で囲むなどして示してください。

⑤平面図

縮尺は概ね1/100から1/500とします。周辺の地形等（河川、堤防、道路、護岸、建物など）を図示してください。河川区域線を赤線で、河川保全区域線を黄色線で、占有する箇所を薄く着色してください。河川の流水方向を矢印で示してください。

⑥占用する土地の丈量図及び面積計算書

占用する範囲の面積を求める資料です。三斜法により計算式を記載してください。なお、占有面積は㎡を単位とし、小数第3位を四捨五入してください。

⑦申請箇所の現況写真

申請箇所の現況がわかる写真を添付してください。河川占有標示板や境界標がわかる写真も添付してください。

⑧前回の許可書の全頁の写し

※上記以外にも審査に必要な添付書類の提出をお願いする場合がございますので、ご了承ください。